

あなたもお読みください
真実つたえ希望はこぶ

しんぶん 赤旗

日刊 1カ月 3,497円
日曜版1カ月 823円

手良民報

生活相談はお気軽に
電話 78-0943 (高橋)

(毎月赤旗読者に配達)

(民報のみは月100円)
発行 日本共産党・手良支部

二年ぶりに晴れた空の下

手良地区大運動会

第30回手良地区大運動会の咲き始めの良い時期に開催は4月26日に手良小学校校庭で行われました。

昨年同様中止になりましたので2年ぶりに朝7時に実施を知らせる花火が打ち上げられました。

桜の開花はまだ早く校庭の北東の桜が一本だけ咲き、また職員室横のサンシユウは黄色い花をいっぱい付けていました。

新任された小学校長の指揮により「手良の歌」を合唱し、優勝旗の返還がありました。

大会長の公民館長より「桜の空に響き渡りました。春休みなと遊んだドッチボール 高橋 辰(小4) 待宵や木曾駒運峰漢々と 板山 誠 雪解や庭先に来て小鳥鳴く 酒井ひさ子 新風呂の煙を運ぶ風は春 小松和江

十八回目となる 井月を偲ぶ句会

「井上井月を偲ぶ句会」は3月19日の午後中坪公民館で行われ10名が参加しました。この句会には毎年3月に手良公民館と「井上井月を偲ぶ句会」の共催で行い今回で18回目となります。

手良全域より子どもからお年寄りまで30句が集まりそれを羽場桂子先生(長野県シニア大学俳句指導者)が添削し、投句一つ一つについて懇切丁寧な話があり有意義に行われました。その中の5首、日の出待つ河津桜の並木道

白鳥みよ子 句会

小学校低学年の「三ヶラリー」に始まり17項目で熱戦を繰り広げ、また楽しみました。

開催中、飛行機雲も晴れた空に3本立ち上がりました。

運動会の結果は、ハツ手32点で優勝、中坪28点で準優勝、野口23点で3位、下手良20点で4位でした。



旗ひろい

く手良公民館に掲示します。また、句はこの後「長野日報」の文芸欄へも掲載してもらいます。

次回は、9月に秋祭りに向けて、秋の季節をテーマに手良全域から小学生も対象に俳句を募集します。

また、「吟行」(散策をして俳句を創る)は10月ごろ行う予定です。



句会

手良からも報告 まちづくり交付金報告会

伊那市協働のまちづくり交付金報告会が3月22日に伊那市役所多目的ホールで行われ、手良からも報告がありました。

伊那市協働のまちづくり交付金事業は各区分からの申請の46件、1,157,000円が採択され事業が行われましたが、当日は4団体より発表がありました。

手良からは6件1,500,000円が採択されましたが、その中の手良地区活性化促進協議会が採択されたことについて登壇し、活性化促進協議会会長よりパワーポイントのプロジェクトの上映により落ち着いて丁寧に説明がありました。

小学生も少なくない、子どもたちは学校を卒業しても地域にいい仕事がなく戻れない、子どもたちも自慢の出来栄帰ってこれる地域にしたいと、新しい出会いの場としてのパトナー探しのお手伝いをする「てらコン」の実施、狼煙リレーを通じ、歴史・文化を学ぶ、地域の情報を掲載した新聞の印刷のプリンターの更新などが報告されました。



手良からの報告

手良地区退職農業者の会総会

手良地区退職農業者の会(登内正会長・会員88名)の総会は3月17日の午後、JA上伊那手良支所二階会議室で行われ多くの会員の出席がありました。



退職農業者の会総会

この会は、会員相互の親睦と連帯を深め、農業を導いて豊かな郷土の発展と農業の振興を図ることを目的としています。28年度は研修会では「農に生きる」と題して元上伊那農業高等学校長宮原達明さんから話を聞き、視察研修会には産業振興株式会社新日職任金名古屋駅前所を視察しました。

総会の後の研修会は「野菜栽培」に取り組みしよう」と題してJA上伊那富原支所営農経済課の小出順誠さんより話を聞きました。

懇親会は久しぶりに会った人もいて懐かしく懇親を深めています。

手良郵便局の女性職員の方が自主的に描いたもので、今後も毎月描き替えていくように楽しみに期待されます。



郵便局のウィンドアート

てらさと

手良の里も桜の季節は終わり、今花桃や黄レンギョウがきれいに咲き競っている。春となり仙丈ヶ岳も穏やかに偉大な姿を見せている。▼新年度を迎え手良のセンターである支所・公民館・JAも小学校も異動により職員が大分変わった。新しい人達が早く地域に溶け込んで、この地域の発展のために力を尽くしていただきたいとお願ひしたい▼手良民報も今号で367号になるので、かれこれ30年以上続いていたこととなる。読者も増えて発行を持っていく人ものいるが手良地域のことを中心に皆さんの期待に応えられるようにがんばっていかねば。地域の皆さんには是非、地域の出来事をお知らせいただければありがたい▼手良地区の大運動会も昨年同様であったので、2年ぶりに力いっぱい元気に行われた。子どもたちも元気であった▼「井上井月を偲ぶ句会」も公民館と共催で続いており今年で18回目となる。子どもからお年寄りまで新しく俳句を創る人も増えている。井月を顕彰することも、もちろん大事であるが俳句に親しむ人が増えていくことが、真の意味での井月の顕彰に近いのかもしれないと思ったりする▼野口にあった障害福祉サービス事業所「心音」が閉鎖になってしまった。医療・介護にやさしくない政治情勢の中で熱意と情熱があってもやっていけないのを残念に思う。

(T)

孫も参加して 中坪の絵手紙教室

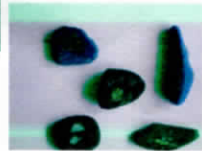
中坪の絵手紙教室（酒井芽子会長・会員7名）は毎月第四金曜日の9時30分から11時30分まで荒屋さんの指導で中坪公民館で行っています。

3月24日は小学校が休校だったので例年のようにこの日は会員が小学生の孫同伴で参加しました。

この日参加の4名の小学生の孫たちは河原から拾ってきた石に夢中になってアクリル絵の具で絵手紙の本から花の絵を描きました。習字の時の文鎮に使えます。



石に書いた花の絵



孫も参加し絵手紙教室

157

生活雑記 デイサービス

小松和江

一週間に3回デイサービスに行き始めた彼はすっかり元気を取り戻した。

忘れ物という事への不安も、俺はこれからはなくなるんだという話もなくなってきた。デイサービスが楽しい、出来る事なら泊りでいきたいという。

何がそんなに楽しいの？と聞いたら、みんなが親切だし、話を



信号機設置

手良坂に 信号機設置される

手良の区長会、交通安全協会等が要請していた懸案の手良坂の農免道路との交差点に信号機が設置されました。

3月22日頃から点灯しています。交通事故防止に役に立つことが期待されます。



小学校入学式

小学校入学式

手良小学校の入学式は4月6日に行われ、8名が入学しました。

内訳は中坪8名、野口1名、下手良1名、八手手3名。

旧公民館跡駐車場完成

旧手良公民館の跡地に駐車場が完成しました。

上段と下段の2箇所になり、すが二丁敷台は駐車出来るようです。

小学校の卒業式頃から使用しています。

駐車場の南東隅には大正13年7月建立された「手良村道路元標」が残されています。

またここから小学校の校舎の北東側の「腰の換気口」の穴でチョウゲンボウが雛を育てるため通っているのがよく見えます。



旧公民館跡駐車場

心音は「ON」閉鎖

野口原町の、障害者の一日の活動を通して地域生活を応援する障害福祉サービス事業所

「心音（はーとON）」は昨年の4月に開設しましたがこの頃は閉鎖になっていました。

今の医療・介護にやさしくない政治情勢の中では小規模施設は熱意と情熱があっても乗り切れないのを痛感させられます。

は延々と続き繰り返す事になるだろうと、家族の中には入れない孤独な老人の生活は男性の方が気弱になってしまいかもしれない、どんな答えを用意して励ますべきか難しい判断に悩まされる。



AEDが設置

「日本宝くじ協会助成金」により購入したよです。

また、庭にはこれも「日本宝くじ協会助成金」で倉庫を購入し除雪機が保管されています。



AED設置

八手手公民館

八手手公民館にはAED（自動体外式除動器）が設置されています。

AEDは心臓が有効な循環を保てなくなった状態（心停止）の時、電気ショックをすることで正しい心臓のリズムに戻す機器です。

八手手では「日本宝くじ協会助成金」により購入したよです。

また、庭にはこれも「日本宝くじ協会助成金」で倉庫を購入し除雪機が保管されています。

社協総会開催される

伊那市社会福祉協議会手良支部の総会は4月20日に手良公民館で行われました。

この会には民生児童委員、公民館長、区長、地域社協、党会長、分館長、高齢者クラブ、消防団、安協、保健委員、身障者の会などで構成されています。

社協手良支部長、伊那市社協会長よりそれぞれ「敬老会の補助金は出席者のみならず75歳以上対象に一人300円補助されること」「少子高齢化社会で人口減、高齢化が著しく進んでおり、一人世帯も増えている。ふれあい、支え合い、助け合いをモットーに、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう相談し

原発ゼロを 「い女金」行動

上伊那医療生協も共催している「い女金」原発ゼロの会は毎週金曜日の午後6時から6時30分までの30分間「い女金」の北側広場で「原発ゼロ」の「い女金」行動でスタンディングのアピールをしています。

3月31日は始めてから115回目になりましたが上伊那医療生協手良支部が廻り番になりましたので、野野、駒ヶ根支部の「い女金」行動でスタンディングのアピールをしました。

原発再稼働のアンケートでは国民の過半数が反対していること、福島原発事故から6年近くが経過しても8万1千人の人が避難生活を強いられていること、放射線廃棄物の完全な処理の方法はまだないことを訴えアピールしました。



社協総会

中坪公民館で絵手紙教室やっています

連絡先 酒井
781-1099



高橋きんよ

17回目の スタンディングアピール

ノンフィクション作家澤地久枝さんが呼びかけ、俳人金子兜太氏の描いた「アベ政治を許さない」のイラストを掲げて立つスタンディングアピールは、今月4月3日に午後1時から30分間全国一斉に行われました。

手良でも17回目行われました。手良の会の会員を中心に、当日中坪公民館前通りに9人が立ち「アベ政治を許さない」「憲法9条を守ろう」のイラストを掲げアピールしました。

通過した自動車は64台でしたが手を振って応援してくれる運転手も多くなっています。

来月は5月3日に行いますが、「手良9条の会」では参加を呼びかけています。



スタンディングアピール

葉も落ちて遠くへ枝に春近し
井月の行く伊那戸に降る寒（みぞれ）
寒風が枝を震わせ梅が咲く
それぞれに母枝を巣立ち道を行く
鉢梅の香の漂う木戸のうち

俳句 果立ち 宮原衛



（おねがい）
身近な出来事を、早く皆さんにお伝えしたいと思っております。何かありましたら左記まで連絡をお願いします。
七八〇九四三 高橋